

質問に対する回答について
工事名) 秋田自動車道 土渕工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書P78 30-33 隔壁工(2)種別 特記仕様書に「コルゲートパイプ (STA148+5.987、STA149+3.418、 STA152+41.384) に設置する」と記載が ありますが、図面では、STA152+41.384 に設置する管は遠心力鉄筋コンクリート 管です。どちらが正しいでしょうか。ご 教示願います。	特記仕様書P78 30-33 隔壁工(2)種別 区分内容は「コルゲートパイプ (STA148+5.987、STA149+3.418) 及び遠 心力鉄筋コンクリート管 (STA152+41.384) に設置する隔壁工を いう。」が正になります。 交付図書の一部に誤りがありましたので 後日訂正いたします。
2	特記仕様書P78 30-33 隔壁工(3)材料 特記仕様書に防水シートの記載がありま すが、図面では防水シートの記載があり ません。どちらが正しいでしょうか。ご 教示願います。	令和6年2月5日掲載「質問に対する回 答について②」質問番号35に対する回 答のとおりです。
3	数量明細書P11/25 「コンクリート B2-1 (1)」において、 相野々橋下部工956.4m ³ の内訳に、「基礎 杭 場所打ちコンクリート杭 (人力掘 削、φ8,500)」のコンクリート数量が入 っていると思われます。この場合、単価 項目「基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (人力掘削、φ8,500)」では、B2-1(1) のコンクリート打設費用が計上されてい ないという認識でよろしいでしょうか。 ご教示願います。	そのとおりです。

4	<p>特記仕様書P39 30-2 道路掘削</p> <p>工事用道路及び施工ヤードにおいて、掘削土を流用する計画となっておりますが、トラフィカビリティーが確保できない場合、土質改良や敷鉄板敷設等の追加措置が必要になると想定されます。上記の追加措置は協議事項と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>そのとおりです。</p>
5	<p>設計図 (1/12) 本線 (上り線)</p> <p>図面番号6</p> <p>STA. 141~144にて、立入防止柵の表記が「S3(3)」となっておりますが、数量が合いません。「S2(3)」の間違いでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>設計図 (1/12) 本線 (上り線) 6/109 について、STA. 141+69. 21~142+68. 83 と STA. 143+35. 21~143+52. 35 は、立入防止柵一般型積雪地用 S 2 (3) が正となります。</p> <p>交付図書の一部に誤りがありましたので後日訂正いたします。</p>
6	<p>設計書</p> <p>工事用材料「レディーミクストコンクリート」についてご質問致します。</p> <p>弊社で調査したところ、現場に供給可能な製造工場は、横手市内と湯沢市内で2工場のみと考えます。当該工事や先行工事である山内トンネル工事、黒沢トンネル工事また他工事等での需要量が供給量を上回り、調達困難な状況が発生し、作業中断による工程遅延等が発生した場合は、それに係る費用について協議対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>調達が困難になった場合の工程遅延・費用については、別途監督員と協議するものとお考えください。</p>
7	<p>特記仕様書P47 30-9 コンクリートブロック積工</p> <p>コンクリートブロック積工における施工時の足場 (単管傾斜) は、単価項目に計上されていると考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づき、必要に応じて費用を単価項目へ計上してください。</p>